

# 学 界 消 息

1. 講演企画委員に武田氏、渡辺氏 講演の企画、運営その他について、研究所の武田武氏および図書課の渡辺次雄氏に活躍して頂くことになった。

2. 榊山政子女史国際地理学連合に出席 榊山政子女史は1956年8月ブラジル、リデオジャネイロで開催された国際地理学連合に出席、医学地理分科の副議長をつとめ活躍され、9月4日空路帰国された。

3. 寺田氏WMOのCMM-Iに出席 寺田一彦氏は10月11日に羽田を立ち10月16日から31日にわたって開催されたWMOのCMM-I（海上気象専門委員会第2）に出席、オランダの水理実験所、ロンドンのインペリアル大学、パリの気象台、ローマのFAO (Food and Agricultural Organization) 等を視察された上、同月12日に帰国された。

4. 太田正次氏国連の科学委員会に出席 太田正次氏は10月16日に出発、10月20日から4日にわたってニューヨーク市で開催された国際連合の科学委員会に出席され、11月17日帰国された。

5. 来春の総会と大会 日本気象学会の来春の大会と総会は名古屋において、5月21日-23日に開催される

ことにきまった。

6. 日本気象学会の秋の大会は、研究発表会は15、6日にわたって高円寺の気象研究所で、気象電気に関するシンポジウムは17日に気象庁の養成所教室において、盛大に開催された。

また17日の午後には気象庁第1、2会議室において、畠山久尙理事長の司会で、岡田武松先生追悼の座談会が行われ、佐藤順一氏、奥山興忠氏、国富信一氏、和達清夫氏、大谷東平氏、佃十吉氏等から貴重な思い出話を聞くことができた。

17日夜は、和達清夫長官司会の下に、岡田武松先生追悼懇談会が如水会館大食堂において、夜食とともにして盛大に行われた。中村清二氏、安藤広太郎氏、阿部正直氏、加茂儀一氏、田内静三氏、宇田道隆氏等の話に花が咲いた。岡田先生の御息女抜山夫人の挨拶があり、同夫人の上の句につけた藤原寛人氏の即興の短歌の朗読は印象的であった。

ありし日の

恩師の写真 前にしつ

思出つきぬ 今宵なるかも

## 日本気象学会創立75周年記念事業資金密附者名簿(2)

10月13日から11月11日までに御寄附を頂いた方々(到着順)は次のとおりです。なお、これをもって申込受領証に代えさせていただきます。もし掲載漏れの方がありましたら至急御連絡下さい。

11. 日下部 正雄 11口	23. 肥沼 寛一 20口	35. 淵 秀隆 20口
12. 詫摩 充弥 12口	24. 檜山 国雄 6口	36. 阿部 正直 5口
13. 喜多 豊一 12口	25. 大井 正道 11口	37. 関口 武 11口
14. 磯野 謙治 20口	26. 向井 正幸 12口	38. 瀬川 忠四郎 12口
15. 片山 昭 11口	27. 吉野 正敏 6口	39. 吉持 昭 6口
16. 田沢 博 20口	28. 有住 直介 20口	40. 比嘉 政雄 6口
17. 長尾 隆 6口	29. 藤田 敏夫 11口	41. 間野 浩 11口
18. 飯田 睦治郎 11口	30. 鈴木 栄一 11口	42. 平尾 明夫 6口
19. 佐々倉 航三 11口	31. 戸松 喜一 11口	
20. 福島 円 11口	32. 小沢 正 6口	小 計 357口
21. 福井 英一郎 12口	33. 北川 信一郎 11口	
22. 矢島 幸雄 12口	34. 芦野 四三二 6口	総 計 483口

**新入会員** 久保次郎(気象庁産業気象課)、杉沢新太郎(盛岡測候所)、尾崎伍伍(京都大学)、後藤常男(通報課)、川原琢摩(三重大学)、大恵実(陸上自衛隊)、高木久(遠軽陸上自衛隊)、三井勝夫(陸幕第2部長室)、三好弘明(越中島自衛隊)、深田正道(第1航空団)、増田春男(浜松市航空自衛隊)、本沢公男(防府市中之関第1航空教育隊)、中田英実(臨時美保派遣隊)、石原義昭(霞ヶ関防衛庁)、永野輝雄(防衛庁)、広田栄一(航空自衛隊防府基地隊)、中村節郎(練馬部隊)、近藤茂(練馬部隊)

## 講演会予告

### 1) 2月の例会申込について

例年のように来年2月中旬、予報技術検討会にひきつづいて長期予報関係の学会をひらきます。講演希望者は来年1月末日までに申込んで下さい。

**申込先** 東京都千代田区大手町1の7気象庁内  
予報研究室 朝倉正マデ

### 2) 来年の総会は次のようにきまった。

**場 所** 名古屋  
**期 日** 昭和32年5月21日-23日